

絵本の本棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。



テーマ【おとうさん おかあさん】

子どもにとっていちばん近くにいる大人がおとうさん・おかあさんです。絵本の中には、やさしい・おもしろい・ちょっとへん！？…いろんなおとうさんとおかあさんが出てきますよ。

(凡例)

書名

著者名等 出版社 出版年月 請求記号

あらすじ

対象（小初…小学1～2年生、小中…小学3～4年生、小上…小学5～6年生）

※ 書名のアイウエオ順で掲載しています。

※ 対象はおおよその目安となりますので参考にしてください。



おとうさんのえほん

イチロくん おとうさんだいすき

竹内 通雅／作 ポプラ社 2010.3 Z913.8/竹/

イチロくんが「ねむれないよう」というので、おとうさんが、おはなしをきかせてくれることになりました。5さいになったイチロくんが、ひとりたびをするおはなしです。そのおはなしは、すごーくへんてこだけど、すごーく、おもしろい！おとうさんのおはなしの、はじまり、はじまり。

対象：幼児（3～5歳）、小初

うちのパパが世界でいちばん！

ハリエット・ジューフェルト／ぶん、アマンダ・ハーレイ／え きむら ゆういち／やく くもん出版 2005.6 Z933.7/ダ I/

料理の上手なパパ、工作が得意なパパ、走るのなら誰にも負けないパパ。色々なパパがいるけれど、やっぱりうちのパパが世界で一番！ ユーモアたっぷりの「パパ」のつかいかたがいっぱい。

対象：幼児（0～5歳）

おうまんしてー！

三浦 太郎／作・絵 こぐま社 2009.6 Z913.8/シ/

子どもたちが大好きな「おうまんごっこ」。お父さんに乗って、お父さんと一緒にくまさんに乗って、お父さんとくまさんと一緒におうまんに乗って…。最後に乗せてくれるのは誰？

対象：幼児（2～5歳）

おとうさんおかえり

マーガレット・ワイズ・ブラウン／文，スティーヴン・サヴェッジ／絵，さくま ゆみこ／訳 ブロンズ新社 2011.2 Z933.7/ブラ/

夜になりました、お父さんたちが帰ってきます。魚のお父さんはさらさら流れる川を泳いで、てんとうむしのお父さんはびーんと飛んで、うさぎのお父さんはぴょんぴょんはねて…。お父さんたちの帰宅をあたたかく描きます。

対象：幼児（3～5歳）

おとうさん！おとうさん！

中川 ひろたか／さく，ミスミ ヨシコ／え ポプラ社 2014.5 Z913.8/カ/

おとうさんと遊ぶのだいすき！わに、うま、きりん、すべり台…。おとうさんがいろんなものに変身！おとうさんと子どもの「遊びの時間」を元気いっぱい描いた絵本。

対象：幼児（2～5歳）

おとうさんがおとうさんになった日

長野 ヒデ子／作 童心社 2002.5 Z913.8/カ/

3人目の子供を自宅出産で迎える家族。誕生を待つ間に「おとうさんはいつおとうさんになったの？」と子供たちに聞かれて、あれこれ考えるお父さん。さて、いつなのかな？

対象：幼児（3～5歳），小初

おとうさんのちず

ユリ・シュルヴィッツ／作，さくまゆみこ／訳 あすなろ書房 2009.5 Z933.7/シ/

戦争で故郷を追われたぼくたちが命からがらたどりついたのは、夏は暑く、冬は寒い東の国。生活は貧しく、たべものを買うお金もほとんどなかった。あるとき、おとうさんはパンのかわりに地図を買ってきて…。絵本作家が子ども時代を語る感動の自伝絵本。

コルデコット賞銀賞（2009年），日本絵本賞翻訳絵本賞（第15回）受賞作品

対象：小初～小中

おとうさんは、いま

湯本 香樹実／ぶん，ささめや ゆき／え 福音館書店 2016.11 Z913.8/江/

今日は、おとうさんがまゆちゃんに絵本を読んでくれると約束した日。でも、おとうさんからお仕事で帰りが遅くなる、と電話がありました。おとうさんは、いまどこにいるのかな？まゆちゃんの想像はどんどんふくらんでいき…。

対象：幼児（3～5歳），小初

かわいいおとうさん

山崎 ナオコーラ／ぶん, ささめや ゆき／え こぐま社 2017.10 Z913.8/㍻/

やさしくて、大好きなおとうさん。膝に乗って、いつまでもいっしょにいたいおとうさん…。そんな風におとうさんを愛おしむ子どもの、溢れんばかりの想いと親子のあたたかいふれあいが詰まった絵本。

対象：幼児（2～5歳）

きんようびはいつも

ダン・ヤッカリーノ／作, 青山 南／訳 ほるぷ出版 2007.12 Z933.7/㍻/

金曜日はぼくとパパにとって特別な日。朝、2人でゆっくりと散歩をして、時間をかけて朝ごはんを食べながら、いろんなことをお喋りする…。忙しい日常生活の中で、ゆったりと同じ時間を楽しむための親子の小さな行事を描く。

対象：小初

36人のパパ

イアン・リュック・アングルベール／作, ひろはた えりこ／訳 小峰書店 2006.8 Z953.7/㍻/

ローラは遊んでくれないパパの代わりに、魔法の本を使ってたくさんのパパを出しました。やがてパパたちとの遊びに疲れてしまったローラがみんなを魔法の箱に入れ、本当のパパを探すと…。

対象：幼児（3～5歳）

てんごくのおとうちゃん

長谷川 義史／作 講談社 2008.11 Z913.8/㍻/

拝啓、天国のおとうちゃん。元気にはしてますか。ぼくはおとうちゃんとの少ないけど、たいせつな思い出をときどき思い返したりしています…。温かいユーモアで包み込まれた父と子の交流が、心にしみわたる絵本。

対象：幼児（5歳～）、小初

パパ、かばになる

安江 リエ／作, 飯野まき／絵 偕成社 2009.9 Z913.8/㍻/

ママがお出かけの夜、パパと一緒に風呂に入ったゆうとかな。パパは大きくて、まるでかばみたい。「パパがかばになったら、背中に乗って川へ行きたい」と2人がいうと、パパの背中が茶色くなり、ぐんぐん大きくなって…。

対象：幼児（3～5歳）

パパいっぱいだっこして！

長谷川 知子／作・絵 PHP 研究所 2001.1 Z913.8/㍻/

パパは私がきらいなの？ 遊んでくれないし、怒りんぼだし。でもね……。本当は、父親に抱っこしてほしい女の子をとびきり楽しく描きます。

対象：幼児（0～5歳）

パパが焼いたアップルパイ

ローレン・トンプソン／文、ジョナサン・ビーン／絵、谷川 俊太郎／訳 ほるぷ出版 2008.9
Z933.7/ト/

パパが焼いたアップルパイにはりんごが入っていて、りんごは木になって、木には根っこがあり、根っこを雨が潤して…。太陽も地球も全部このパイにつまってる！ひとつのアップルパイが世界につながる、つみあげうたの絵本。

対象：幼児（3～5歳）

パパとニルスもっとおおきくなったらね！

マーカス・フィスター／作、那須田 淳／訳 講談社 2010.7 Z943.7/フ/

ひげを剃ったり、コーヒーを飲んだり、ニルスはパパのしていることを真似したくてたまりません。でも、パパの言うことはいつも同じ。「もっと、大きくなったらね」かばの親子のほほえましい1日を描いた絵本。

対象：幼児（3～5歳）

ピッツアぼうや

ウィリアム・スタイグ／作、木坂 涼／訳 セーラー出版 2000.3 Z933.7/ス/

「ピートでピッツアを作ったら楽しくなるかもしれないぞ」お父さんはピートをキッチンテーブルに乗せてさっそく生地をこねはじめました。どんなピッツアが出来上がるのでしょうか。

対象：幼児（5歳～）、小初

ぼくのパパはおおとこ

カール・ノラック／文、イングリッド・ゴドン／絵、いずみ ちほこ／訳 セーラー出版 2006.11
Z953.7/ノ/

ぼくには大好きな大男のパパがいる。パパのくしゃみは台風みたい。サッカーのキックはお月さまに届くほど。ぼくがこわいときはいつだって大きな腕でぎゅうっと抱きしめてくれるんだ。きみのパパも大男かな？

対象：幼児（3～5歳）

やだやだパパやだ！

天野 慶／文、はまの ゆか／絵 ほるぷ出版 2016.11 Z913.8/天/

きょうは、パパとふたりでおるすばん。パパはテレビばかりみてて、いっしょに遊んでくれないから、やだなあって思っていたら…。パパと娘の、ちょっぴり不思議ですてきな1日。

対象：幼児（4～5歳）、小初

よし、よし！

サム・マクブラットニィ／文、アイヴァン・ベイツ／絵、福本 友美子／訳 光村教育図書 2013.11
Z933.7/マ/

こぐまのハンシは、元気いっぱい。ころんだり、木にぶつかったり、痛い目にあっても、すぐにおとうさんがとんできて、ちゃんとてあてをしてくれます。ところがある日、おとうさんがけがをして…。

対象：幼児（3～5歳）



おかあさんのえほん

あなたがおおきくなるひまで

ケイト・バンクス／ぶん, ナオコ・ストゥーブ／え, 浜崎 絵梨／やく 岩崎書店 2019.12
Z933.7/バツ/

厳しい冬を迎えた北極。お母さんとはぐれてしまったおおかみのこは、一匹のしろくまに出会います。しろくまはおかみのこに、生きるための知恵を教えてやり…。やさしさが命のようにめぐり続ける絵本。

対象：幼児（3～5歳）

いつまでも

アンナ・ピンヤタロ／さく, たわら まち／やく 主婦の友社 2007.11 Z933.7/ピツ/

「お母さんはいつまでぼくのお母さんなの？」こぐまのオリがたずねます。「いつまでもよ」とお母さんは答えます。でも、「いつまでも」がどんな感じなのかわからなくて…。親子でいることの幸せをかみしめられる幸福な絵本。

対象：幼児（3～5歳）

おかあさんおかあさんおかあさん…

大島 妙子／著 佼成出版社 2005.11 Z913.8/材/

風邪をひいて寝ていると、どんどん不安になってきちゃう。おっちょこちょい、お料理がヘタ、おしゃべり、忘れんぼ。でも、だーい好き！お母さん、お母さん、早く帰ってきて…。心あたたまる絵本。

対象：幼児（4～5歳）

おかあさんだいすき

マージョリー・フラック／文と絵, 光吉 夏弥／訳 岩波書店 1983 Z933.7/万/

「おかあさんのおたんじょう日になにをあげたらいいかしら」とダニーが相談したとき、森のクマさんはどんなことを教えてくれたのでしょうか。幼い子どもと母親との愛情あふれるお話が2話。

対象：幼児（4～5歳）、小初

おかあさんどこいったの？

レベッカ・コップ／ぶん え, おーなり 由子／やく ポプラ社 2014.7 Z933.7/ツ/

「…ぼくらは、おかあさんに さようならをした」大好きだったおかあさんが突然いなくなってしまった「ぼく」は、おうちの中を探します。すると、おかあさんが残してくれたものが、見つかって…。大切な人を失い、残された主人公が見つけた大切なものとは…。大切な人が残して言ってくれた、かけがえのない「何か」に気づかせてくれる。心温まる絵本。

対象：幼児（3～5歳）、小初

おかあさんといっしょに

クリストファー・ガンソン／さく・え、おびか ゆうこ／やく 徳間書店 1997.4 Z933.7/ガソ/

野原にいる動物たちは、いつだっておかあさんといっしょ。ねこの子ども、ひつじの子ども、ぶたの子ども。広々とした野原と、そこで遊ぶたくさんの動物の親子を明るく美しい色彩で描く。

対象：幼児（3～5歳）

かあちゃんのせんたくキック

平田 昌広／文、井上 洋介／絵 文化出版局 2003.4 Z913.8/ヒラ/

ぼくの母ちゃんは、気合い一発で、電気製品を直すことができる。せんたくキック！ある日、こわれた洗濯機のようにガーガーいびきをかいて父ちゃんが寝ていたら……。母ちゃんはやっぱりすごい！

対象：幼児（3～5歳）

キジのかあさん

クオン ジョンセン／文、キム セヒョン／絵、ピョン キジャ／訳 平凡社 2011.8 Z929.13/カ/

山火事が起きました。キジのかあさんと、生まれたばかりのひなたちは一生懸命逃げました。しかし炎が迫り、かあさんはひなたちを守ろうと胸に抱いて…。「自己犠牲」をテーマに、母と子の姿を気高くやさしく描いた絵本。

対象：小初

こすずめとゆき

深山 さくら／文、黒井 健／絵 佼成出版社 2018.10 YZ913.8/ミヤ/

冬の夜。木の洞で眠っていた、こすずめが目にしたのは、空から舞い落ちてくる白いもの。あれは何？ こすずめは、かあさんすずめに尋ねますが…。初めて雪に出会ったときの新鮮な驚きと喜びを描いた、情感豊かな美しい絵本。

対象：幼児（3～5歳）

せんたくかあちゃん

さとう わきこ／さく・え 福音館書店 1982.8 Z913.8/サト/

せんたくの大きな大好きなかあちゃんがありました。家中のものばかりか、猫も犬もソーセージもげたも子供たちもみんな洗って干していると、おへそを取りにきたかみなりさまが落ちてきて…。

対象：幼児（3～5歳）、小初

だいすきぎゅっぎゅっ

フィリス・ゲイシャイトー／ぶん、ミム・グリーン／ぶん、デイヴィッド・ウォーカー／え、福本 友美子／やく 岩崎書店 2012.12 Z933.7/ゲイ/

朝ごはんを食べた後に、ぎゅっ。本を読んだ後に、ぎゅっ。お散歩をした後に、ぎゅっ。うさぎのお母さんは、1日のうちに何度も子どもをぎゅっと抱きしめます。たっぷりの愛情を感じる絵本。

対象：幼児（0～3歳）

ちょっとだけ

瀧村 有子／さく、鈴木 永子／え 福音館書店 2007.11 Z913.8/舛/

なっちゃんは弟が生まれてお姉さんになりました。お母さんの手を借りずに1人で色々挑戦して、そのたびに“ちょっとだけ”成長していきます。がんばる子どもの姿を母親の愛情とともに描く絵本。

対象：幼児（3～5歳）

どうぶつのおかあさん

小森 厚／ぶん、数内 正幸／え 福音館書店 1981.10 Z913.8/ヱ/

動物の母親は、どうやって自分の子どもを運んでゆくのでしょうか。子どもたちが好きな動物を12種類登場させ、リアルに、母が子を連れ歩く様を描いています。

対象：幼児（0～3歳）

ねえだっこして

竹下 文子／文、田中 清代／絵 金の星社 2004.5 Z913.8/舛/

お母さんのおひざは世界一すてきな場所。なのに、今そこは生まれたばかりの赤ちゃんの場所。もう大きくなったから自分は平気だもと強がってみせるネコ。飼い主に赤ちゃんが生まれた、その時のネコのほんとうの気持ちとは……。

対象：幼児（3～5歳）

ふたりママの家で

パトリシア・ポラッコ／絵・文、中川 亜紀子／訳 サウザンブックス社 2018.10 Z933.7/ホラ/

私たち3人きょうだいには、ママがふたりいる。みんな「ふたりママ」のことが大好きだけど、中には違う考えをもつ人がいて…。遠い国から養子に迎えられた女の子が、家族との思い出を語るあたたかい物語。

対象：小中

ぼくおかあさんのこと…

酒井 駒子／文・絵 文溪堂 2000.5 Z913.8/勘/

ぼくはお母さんのことがキライ。マンガを見せてくれないし、すぐ怒るし、はやくしなさいって言うくせに自分はゆっくり、おしゃべり。それから、ぼくとは結婚、できないって言うし…。男の子とお母さんとの関係を描いた絵本。

対象：幼児（3～5歳）

ぼくとかあさん

いもと ようこ／作・絵 金の星社 2010.4 Z913.8/佗/

いつもぼくのことを、いちばんに考えてくれたかあさん。ぼくがひとり立ちするまで、大切に育ててくれたかあさん。けれど、まちの会社で働きはじめると、だんだんぼくは家に帰らなくなって…。母の深い愛情を描いた絵本。

対象：幼児（3～5歳）

ぼくにげちゃうよ

マーガレット・W・ブラウン／ぶん, クレメント・ハード／え, いわた みみ／やく ほるぷ出版 1978
Z933/ブ/

1942 年が初版の絵本の古典。幼児の好みを知りつくしているブラウンの傑作です。ウサギの母子の間に交わされるほのぼのとした会話の中に子うさぎと母うさぎとの絆、愛が、情感あふれる豊かなことばと絵で綴られている、とても優しいおはなしです。

対象：幼児（2～5 歳）

またおこられてん

小西 貴士／作, 石川 えりこ／絵 童心社 2016.9 Z913.8/工/

かあちゃんに、毎日おこられてばかりのけんちゃん。ちらかしていると「かたづけや〜!」、ご飯をのこすと「またこんなのこして〜」とおこられます。でも、とうちゃんがお風呂で話してくれたのは…。

対象：幼児（4～5 歳）

ママが10にん!?

天野 慶／文, はまの ゆか／絵 ほるぷ出版 2018.1 Z913.8/マ/

ぼくがママに話しかけても、いつも「またあとで」「まってて」ばかり。あーあ、ママが10人いればいいのになあ。そう思いながらママの絵を描いていたら、そこからママが何人も出てきて…。

対象：幼児（4～5 歳）

ママだいすき

まど みちお／文, ましま せつこ／絵 こぐま社 2002.2 Z913.8/マ/

動物のお母さんと子どもが幸せいっぱい、オッパイを飲んだり、お話したり、追いかけてっこをしたり。そんな子どもたちの様子に、詩人まどみちおが楽しい言葉をつけた絵本。

対象：幼児（0～3 歳）

山形県立図書館 経営課

〒990-0041 山形市緑町 1-2-36 (023)631-2523 (代)

URL <https://www.lib.pref.yamagata.jp/>